



桃山学院大学
St. Andrew's University

〒594-1198
大阪府和泉市まなび野 1-1
TEL. 0725-54-3131
FAX. 0725-54-3204
<http://www.andrew.ac.jp/>

2016 年 12 月 13 日

報道関係各社 御中

桃山学院大学 環境委員会主催
映画「ヴィック・ムニーズ／ごみアートの奇跡」上映会を開催

桃山学院大学（大阪府和泉市）では、12 月 20 日（火）に、環境委員会主催の映画「ヴィック・ムニーズ／ごみアートの奇跡」上映会を下記のとおり開催します。＜一般の方の入場も可・無料＞

記

【日時】2016 年 12 月 20 日（火）15：00～16：40

【場所】桃山学院大学 1 号館 410 教室

※ 入場無料、事前申し込み不要

【上映作品】「ヴィック・ムニーズ／ごみアートの奇跡」（上映時間 1 時間 38 分）

製作年：2011 年

監督：ルーシー・ウォーカー

共同監督：ジョアン・ジャルディン、カレン・ハーレイ

提供：ユナイテッド・ピープル

《概要》

3 年かけて撮影された本作は、有名な現代芸術家であるヴィック・ムニーズが活動拠点ニューヨークのブルックスから故郷ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ郊外にある世界最大のごみ処理場「ジャウジン・グラマーション」へと旅し、アートで社会変革を試みるドキュメンタリー映画だ。そこで彼は、“カタドール”といわれるリサイクル可能な素材を拾い集める人々のポートレイトを写真におさめる。そしてごみ山で集めたガラクタで、カタドールたちの巨大ポートレイトのモザイク画を制作していく…。一瞬でも彼らを別の世界に連れ出すことが出来れば、彼らの人生を変えることができるのではないかとムニーズは、制作した作品を世界的に有名なオークションで販売し、そのお金をカタドールに全額寄付して次々と人生を変えていくが…。アートが現実社会を変える、人を変えていく壮大な試みが、今、明らかになる。監督は『カウントダウン ZERO』『津波そして桜』（第 84 回アカデミー賞の短編ドキュメンタリー賞ノミネート作品）のルーシー・ウォーカー。

桃山学院大学の環境委員会は、大学におけるすべての活動を通じて「桃山学院大学環境宣言」の理念と目標を実現するために活動しています。

桃山学院大学環境宣言

桃山学院大学は、地球環境問題の重大性を認識し、地球環境の保全にむけて、積極的に貢献する。桃山学院大学の構成員のひとりひとりが、「世界の市民」としての自覚と責任のもとに、教育研究活動をはじめ大学の管理運営活動等キャンパスにおける全ての活動をつうじて、以下の目標を掲げ、環境負荷の低減と循環型社会の実現をめざす。

1. 省資源・省エネルギーに努める。
2. 廃棄物の減量、再資源化に努める。
3. 地球環境問題についての教育・研究および啓発活動に取り組む。

【問い合わせ先】

桃山学院大学
学長室企画広報室 担当：尹（ゆん）、中森
〒594-1198 大阪府和泉市まなび野 1-1
TEL 0725-54-3131
FAX 0725-54-3203
E-mail koho09@andrew.ac.jp

第83回アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門ノミネート作品



世界最大の廃棄物処理場が世界最高峰の
アートに変わる瞬間をとらえた!!

第83回アカデミー賞 長編ドキュメンタリー部門ノミネート
2010年国際ドキュメンタリー協会 IDA 最優秀ドキュメンタリー賞
2010年サンダンス映画祭 ワールドシネマドキュメンタリー観客賞
2010年ベルリン国際映画祭 パノラマ観客賞
2010年ベルリン国際映画祭 アムネステイ国際映画賞
2010年アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭 最優秀ドキュメンタリー観客賞

ヴィック・ムニース

W A S T E L A N D

ごみアートの奇跡



「芸術で世界を変える！」
ひとりのアーティストの決心が、
世界最大のごみ処理場で働く人々の
人生を輝かせていく感動のドキュメンタリー。

UNITED PEOPLE 監督: ルーシー・ウォーカー 共同監督: ジョアン・ジャルディン、カレン・ハーレイ
音楽: モービー 配給・宣伝: ユナイテッドピープル 98分/カラー/英語、ポルトガル語(英語字幕)/イギリス・ブラジル/2011年

桃山学院大学

環境委員会主催

環境映画上映会

12月20日(火)

時間 15:00~16:40
場所 桃山学院大学1号館410教室

有名な現代芸術家であるヴィック・ムニースが活動拠点ニューヨークのブロンクスから
故郷ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ郊外にある世界最大のごみ処理場「ジャウジン・
グラマーシヨ」へと旅し、アートで社会変革を試みるドキュメンタリー。

事前申し込み不要・入場無料